



日覚めろ。 —そして超えていこう。

無失点に抑えるも、自分たちのサッカーは魅せられず。
課題が多く残る引き分け。勝ち点1…

《HOME》

2013/04/13 11:00KO 横浜スポーツマンクラブサッカー場

TOKYO23FC



関東1部リーグ 第2節

0 — 0

0 (前半) 0
0 (後半) 0

《AWAY》



さいたまSC



TOKYO 23
FOOTBALL CLUB

NEWS

No.073

2013年04月15日(月)

東京23FC広報室

www.tokyo23fc.jp



関東1部リーグ

VS 第3節

aries

エリースFC東京

(関東社会人リーグ1部)

日程: 2013年04月21日(日)

時間: 11時00分 キックオフ

場所: 駒沢オリンピック公園
総合運動場陸上競技場

東京都世田谷区駒沢公園1-1

▼現在の順位

第2節 終了時点 第7位

◆Publisher◆

Taketoshi Nishimura

◇Editor In Chief ◇
Taiki Harano

◇Editorial/Text/Photo◇
Akira Motegi

Hideaki Maeda



家族とくらしを支える。



おそうじ本舗



人から人へぬきものが伝わるサービスとは何かを
常に考えながらさまざまな事業で社会に貢献し続けます。

GK	21	平川 正城
DF	5	伊藤 龍
DF	24	市村 晴
DF	17	飯島 秀教
DF	3	中山 友規
MF	18	渡邊 敬人
MF	13	三沢 康一
MF	8	猪股 聖哉
MF	7	新貝 亮太
MF	11	田村 聰
FW	10	山本 恒平



<SUB>

GK 1 津吹 貴之 DF 4 藤村 将生
DF20 飯野 大造 MF 7 安東 利典
MF28 今林 義佑 FW 28 河村 太郎
FW22 小林 大騎

59分 IN 飯野 OUT 飯島
84分 IN 河村 OUT 新貝
86分 IN 今林 OUT 田村

開幕リーグ第2戦は創部60年を誇るさいたまSC。昨季慣れ親しんだ横浜スポーツマンクラブを迎え撃つ。キックオフからしっかりリッキングを形成し、守備から入る敵に対し、ボゼッションを高めながら隙をうかがう東京23。開始2分さいたま、3分23と互いに決定機を外すと、鳴りを潜める展開で前半はスコアレス。後半47分、23のバシミスからGKと対1されたがゴールを右に外してくれたのは肝を冷やした。51分右サイドからのクロスを合わせられたが、今度はポストに救われた。56分にようやく7新貝が惜しいシュートを放ち勢いづくと、65分CKからのチャンスに24市村が合わせるとゴール左へ外れる。この時間帯から3中山をCBIに下げ、24市村を右SBへ、右SBから16渡邊をBOへ上げ局面打開を図る。74分その24市村が右サイドを抜け出し中央へクロス、10山本のシュートはブロックされるもいい形を作れた。しかし守備の統制を崩さない相手はなかなかズグしが生じない上、高さでは分があると思われたCKからのチャンスも、体を張った守りでゴールを割らせてくれない。80分過ぎから30河村、28今林と攻撃の選手を相次いで投入するもゴール奪取までいかない。このまま終わるかと思われた90+2分、自陣ゴール前のFKを直接狙われるも、またもやボストに助けられた。結局0-0のドローで2戦を終え1分1敗の勝ち点1。初勝点を得たが、関東1部の壁はしっかりとびえ立っていた。

TODAY'S INTERVIEW

監督 米山篤志

ATUSHI YONEYAMA

—0-0というスコア。ボールは支配していたようにみえたが?

いや全然持っていないですね。効果的に持っていない。持っている、ではなく持たされているという状況。

そうさせられてしまった。これが1部のチームだなっていう感じがした。

—今まで先に失点という試合が多かったがそれを踏まえてチームの注意はあったか?

とにかく入り方を大事にしたい。ここ何試合か先に点を取られてしまっていたのは、試合の入り方が大きい。「入り方」というほどやけたことではなく、まず一番最初にプレーをする。そのファーストプレーをミスなくやっていくこと。そういうことを言いました。…誰一人、気にしてはくれなかつたんですけど。試合を観てて「あ、ミスしないように丁寧に入ったな。」って思わないかたがいるでしょう? 試合前にそういうことを言ったのにああいう風になってしまった。ファーストプレーというのは、ミスではなく必ず味方に繋げなければいけない。相手との競り合いだったらきちんとクリアするとか、何でもいいから自分のプレーを成功で終わらせてしましかった。そこをしっかり考えてプレーしたのかな?と思いましたね。



一次節に向けての改善点は?

選手一人一人が「関東1部に昇格した」ということに対してもう少し自覚を持つこと。今までの勝ち方では通用しないということがこの2試合で分かったはず。自分が思っている範囲ではまだ。

そこを飛び越えていく勇気を持ってるか。今までの集中力を、さらに研ぎ澄ますだけの根性はあるか。そういうところがポイントになる。

それができれば自分たちのプレーができるようになると思うのだけど、できなければこのまま苦しい状況が続くんだろうなと思っています。



—チーム、そして23のサッカーには慣れたか?

最初は戸惑いもありましたが、今では楽しい中にも厳しさのあるサッカーができています。

24 市村 晴

—さいたまSCは1部の上位常連ですが、どういった印象?

チームのやりたいことがしっかりしている、という印象。と共にさいたまSCは上位常連ということで、23もこのカテゴリで十分に戦えるということを認識できた試合になりました。



—厳しい舞台で勝ち点をしっかり重ねるために何を改善し、成し遂げていくべきか。

内容は悪くないと思うので23のボゼッションサッカーを貫くことです。このチームには得点をとれる選手がたくさんるので、いかに90分間集中力を絶やさずに無失点でいけるかだと思います。

—一次節の意気込みと、サポーターへ一言。

次こそは勝ち点3をとれるように今週から良い準備をしたいと思います。

応援よろしくお願いします!



おいしいと夢をお届けします
パン・アキモト

アキモトのパンの缶詰

〒329-3147
栃木県那須塩原市車小屋295-4
TEL: 0287-65-3351
FAX: 0287-65-3353

WWW.PANAKIMOTO.COM